

## 犯罪および犯罪者に関するイメージの研究

岡田至雄・安藤仁朗

A Case study of the image building about "crime" and/or "criminal"

Yoshio Okada, Hitoaki Ando

### Abstract

We have conducted pilot research on the concepts of "Hanzai" and "Hanzaisya" (i. e, "crime" and "criminal" in Japan) on the basis of an opinion survey administered to college students.

The general public receives various information and messages about crime and/or criminals which are frequently released by the mass media. The referents of these concepts are composed of various criminal acts such as murder, arson, violence, rape, corruption, swindling, drug, theft and so on. Under the influence of messages received from the mass media, "crime" and "criminal" are likely to be perceived and recognized through some abstract and standardized images derived from information which the mass media has communicated.

The aims of this research are to clarify what criminal images the general public has and how they think about the stereotyped referents of "crime" and "criminal".

Key Words: Crime, Criminal, Criminal image, Economical Stability, Emotional Instability, Differential association, Economical-Social Instability, Deviance

### 抄 録

本稿は、大学生に対して実施した調査に基づいて、「犯罪」および「犯罪者」のイメージを分析しようとする一試論である。

人々は、マス・メディアから頻繁に流されている犯罪や犯罪者に関する多様な情報やメッセージを受けている。これらの概念のレファレントは、殺人、放火、暴行、汚職、詐欺、麻薬、窃盗、など、多様な犯罪行為から構成されている。しかし、マス・メディアから受け取るメッセージの影響下では、マス・メディアが伝える情報によって構成された、幾分観念的で画一化されたイメージを通して、人々は犯罪や犯罪者を認知するようになる。

本研究の目的は、人々がどんな犯罪者イメージを持っており、そして「犯罪」や「犯罪者」のステレオタイプ化されたレファレントについてどのように考えているのか、ということを明らかにしようとするものである。

キーワード：犯罪, 犯罪者, 犯罪者イメージ, 経済的安定, 情緒不安定, 犯罪接触 (分化的接触), 経済的・社会的不安定, 社会的逸脱

〔はじめに〕

「犯罪」という言葉は人々にどのような行為をイメージさせるのであろうか。「犯罪者」という言葉を聞いて、人々は一体どのような人をイメージするのであろうか。本研究は、「犯罪」という包括的な言葉が具体的にはどのように捉えられているのか、また人々が有する犯罪者に対するイメージとはどのようなものであろうか、といった問題を明らかにしようとするものである。

犯罪と呼ばれる行為は様々であり、形式的には犯罪とは、法律上刑罰を課せられる行為、あるいは刑罰という制裁によって禁止される行為すべてを指す（細井 [1984：10頁]）、と定義される。また、たとえばデュルケームは社会学的視点から、「集合意識の強力かつ明確な状態を侵す」ような行為を犯罪としている（E. デュルケーム [1893：訳73頁]）。したがって、「犯罪者」とはこのような行為を犯した者を指すことになる。

しかし、われわれは一般にこのような定義によって、「犯罪」あるいは「犯罪者」を意識しているわけではない。無論、法律的定義に基づく意味での犯罪への遭遇の無い者、つまり、刑罰法令に違反するような行為を目撃したことが無い者、あるいは自らそのような行為を経験したことの無い者は皆無であろう。ただし、ほとんどの場合、それらの行為は取り締まりの対象とならないようなごく軽微なものでしかなく、重大な犯罪に遭遇するようなことは殆ど無いのが実情であろう。多くの人々にとっての「犯罪」あるいは「犯罪者」とは、ステレオタイプなイメージの産物に過ぎないケースが大半だと思われる。

しかしながら、多くの人々は日々の生活のなかで、犯罪についての情報に対して強い関心を抱いている。その関心は一部の犯罪、特にセンセーショナルなものについて特に高く、マス・メディアはそのような犯罪に多くの時間やスペースを割くために、これらの情報によって人々の「犯罪」あるいは「犯罪者」に対するイメージは培養され、ステレオタイプ化される。問題は、そのようなイメージの固定化が人々が意識しない間に進行していくことにある。マス・メディアを通じて醸成された「犯罪」あるいは「犯罪者」に対するイメージを明らかにすることは、情報社会の一つの問題点を明らかにするという意味で、意義深いことと推察される。本研究はこのような課題に対する試論である。

〔調 査〕

1. 調査の概要

(1) 調査対象

四年制私立大学の文科学部生

(2) 標本抽出

有意抽出法によって抽出した 883 人を標本とした。このうち、男子 21 名、女子 12 名は、記入漏れ等の理由により分析の対象から除外した。したがって有効回収票は、男子 410 人、女子 440 人、合計 850 人である。

(3) 調査方法

社会科学関係の講義時間を利用して、質問紙法による集合法によって実施した。

(4) 調査期日

1994年 6月28日～7月 4日

(5) 回収方法

被験者に対して、8種類の質問紙をランダムに配布し、その場でただちに回収を行なった。

(6) 調査内容

「以下に挙げるような人は、〔犯罪行為名〕を犯しやすいと思いますか?」という趣旨の質問文に続いて、行為者の個人的・社会的な属性を示す項目を挙げ、「思う」、「やや思う」、「あまり思わない」、「全く思わない」の4件について評定を求めた。なお、分析を行なう際に与える得点は任意尺度を用いて、それぞれ4点、3点、2点、1点とした。

(犯罪行為の選定)

質問文の〔犯罪行為名〕の部分には、調査の趣旨から「犯罪」という抽象的な語句以外にも、具体的な犯罪行為名を提示した。

犯罪行為の選定条件として、第一に、本調査は犯罪者イメージについてのものであるから、非犯罪化の傾向にあるものは避けた<sup>1)</sup>。第二に、被験者がその行為を具体的に想起できるように、当該行為に関する情報との接触頻度が比較的高いと考えられるものを選んだ<sup>2)</sup>。第三に、上記の条件から、過失犯を避けた。最後に、行為の類似性・異質性を考慮した。これにより、質問紙は次の8種類とした。①犯罪、②殺人や強盗など、凶悪な犯罪、③放火、④暴力で他人を傷つけるような犯罪、⑤汚職、⑥詐欺や横領、⑦麻薬や覚醒剤の使用、⑧窃盗やスリ、万引き

なお、以下の分析では①犯罪群、②殺人群、③放火群、④暴行群、⑤汚職群、⑥詐欺群、⑦麻薬群、⑧窃盗群と各々表記する。

(行為者の属性についての項目の選定)

事前に実施した予備調査の結果を基に、岩井らが行なった犯罪者観に関する一連の調査（岩井・所・星野 [1979]）および西村による少年非行観の研究（西村 [1989]）などを参考にして、犯罪者イメージに関する40の項目を選定した。これらをおおまかに分類すれば以下ようになる。

1) この作業には、岩井・所・星野 [1979] を用いた。

2) この作業には、朝日新聞縮刷版（1993年10月分）の記事索引の「犯罪」の項の分類を参考にした。

- ①社会的属性および収入に関する項目 : 8項目
- ②成育環境および家庭環境に関する項目 : 9項目
- ③過去の経歴に関する項目 : 3項目
- ④交友関係および生活環境に関する項目 : 5項目
- ⑤個人の性向に関する項目 : 15項目

各被験者群の票数は表1, 犯罪者イメージに関する項目の内容と単純集計結果は本稿末尾の付表の通りである。

表1 (各群の標本数)

		犯罪	殺人	放火	暴行	汚職	詐欺	麻薬	窃盗	全体
男性	人数	60	58	47	58	55	51	54	57	440
	(%)	53.1	52.3	48.5	54.2	51.4	47.2	52.4	54.8	51.8
女性	人数	53	53	50	49	52	57	49	47	410
	(%)	46.9	47.7	51.5	45.8	48.6	52.8	47.6	45.2	48.2
合計		113	111	97	107	107	108	103	104	850

## 2. 調査票の具体例

### 【問】

あなたは、以下に挙げるような人が犯罪を犯しやすいと、どの程度、思いますか？  
 次の選択肢の中から1つ選んで回答欄に番号を書いてください。ただし、ここで言う  
 犯罪とは、その大小や軽重等を問いません。なお、対をなすような項目（たとえば、  
 「身長が高い」と「身長が低い」）の両方が「1. 思う」という回答でも結構です。

### 《選択肢》

(1. 思う) (2. やや思う) (3. あまり思わない) (4. 全く思わない)

- 1. 少ない収入しか得ていない人
- 2. 甘えや依頼心が強い人
- .....
- .....
- 39. 安定した収入を得ている人
- 40. 派手な生活をしている人

回 答 欄	
1	
2	
39	
40	

〔分析1：カイ自乗検定からみた犯罪者イメージ〕

回答を「思う」、「やや思う」と「あまり思わない」、「思わない」の二極に分け、前者の回答を「犯罪者タイプ」、後者の回答を「非犯罪者タイプ」とする。

8つの被験者群に対して、行為者の属性に関する項目各々について、犯罪者タイプの回答および非犯罪者タイプの回答の頻度を算出し、カイ自乗検定によって、両者の有意差を検定した結果が表2である。

ここでは先に挙げた行為者の属性に関する項目の分類に従って整理している。なお、犯罪者タイプの回答の頻度が非犯罪者タイプの回答の頻度を上回っている項目を、“犯罪者イメージの強い項目”、非犯罪者タイプの回答の頻度が犯罪者タイプの回答の頻度を上回っている項目を“犯罪者イメージの弱い項目”、そして両者に有意差が認められなかったもの、つまり、ほぼ半数の被験者が犯罪者タイプの回答をした項目を“不定イメージの項目”と判断する。

全320項目（40項目×8群）中、216項目が犯罪者イメージの弱い項目であり、これは全体の67.5%のセルで、「提示された属性項目は犯罪とは無関係である」と、被験者の過半数によって判断されたことになる。その意味では、犯罪者イメージの強い項目である35項目（10.9%）、そして不定イメージの項目である69項目（21.6%）に注目して被験者の犯罪者イメージを捉えるべきことをデータは示している。

① 社会的属性および収入に関する項目

犯罪群と窃盗群では、「少ない収入しか得ていない人」（1）が犯罪者イメージの強い項目であり、「安定した収入を得ていない人」（23）が不定イメージの項目となっている。また、殺人群と詐欺群では、「少ない収入しか得ていない人」（1）と「安定した収入を得ていない人」（23）が不定イメージの項目となっている。したがって、「犯罪を犯しやすい人」、「窃盗やすり、万引きのような犯罪を犯しやすい人」、「殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人」、そして「詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「収入が低く、不安定な人」である。

汚職群では、「社会的地位が高くみなされるような職業についている人」（35）が犯罪者イメージの強い項目であり、「高い収入を得ている人」（29）と「学歴が高い人」（22）が不定イメージの項目となっている。したがって、「汚職をしやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「社会的地位が高い職業についており、高学歴・高収入の人」である。

放火群、暴行群、麻薬群の3群は、8項目すべてが犯罪者イメージの弱い項目である。したがって、「放火しやすい人」、「暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人」、そして「麻薬や覚醒剤を使用しやすい人」に関係する犯罪者イメージは、社会的属性や収入とは無関係である。

表2 (被験者群ごとの犯罪者イメージ)

(社会的属性および収入に関する項目)		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃
29	高い収入を得ている人	-	-	-	-	=	-	-	-
1	少ない収入しか得ていない人	+	=	-	-	-	=	-	+
39	安定した収入を得ている人	-	-	-	-	-	-	-	-
23	安定した収入を得ていない人	=	=	-	-	-	=	-	=
22	学歴が高い人	-	-	-	-	=	-	-	-
28	低い学歴の人	-	-	-	-	-	-	-	-
35	社会的地位が高くみなされるような職業についている人	-	-	-	-	+	-	-	-
19	社会的地位が低くみなされるような職業についている人	-	-	-	-	-	-	-	-

(成育環境および家庭環境に関する項目)		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃
30	子供の頃、厳しくしつけられた人	-	-	-	-	-	-	-	-
9	子供の頃、甘やかされて育った人	+	=	-	=	=	=	=	=
33	子供の頃、貧しい家庭で育った人	-	-	-	-	-	-	-	-
71	子供の頃、裕福な家庭で育った人	-	-	-	-	-	-	-	-
11	幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人	-	-	-	-	-	-	-	-
7	親の愛情を十分に受けて育たなかった人	+	+	=	+	-	+	=	+
37	幼い頃、「カギっ子」だった人	-	-	-	-	-	-	-	-
16	いつもトラブルが絶えないような家族の一員である人	=	+	=	=	-	=	=	=
38	前科のある人が、家族や親戚にいる人	-	-	-	-	-	-	-	-

(過去の経歴に関する項目)		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃
5	ノイローゼと診断されたことがある人	+	+	+	+	-	=	+	=
12	犯罪や非行の前科がある人	+	+	+	+	=	+	+	+
14	精神病院に入院していたことがある人	=	=	+	=	-	=	=	-

(交友関係および生活環境に関する項目)		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃
13	交際している人が多い人	-	-	-	-	-	-	-	-
25	交際している人が少ない人	-	-	-	-	-	-	-	-
32	犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人	=	=	-	=	-	=	+	+
20	地味な生活をしている人	-	-	-	-	-	-	+	-
40	派手な生活をしている人	-	-	-	-	=	=	=	-

犯罪および犯罪者に関するイメージの研究（岡田・安藤）

（個人の性向に関する項目）		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃
2	甘えや依頼心が強い人	=	-	-	=	=	=	+	=
3	ふだんの行動や性格に変わっているところがある人	=	=	+	=	-	=	=	-
4	勝手、気ままに暮らしているような人	-	-	-	-	-	=	=	-
6	社会の規範やルールをバカにしている人	=	=	=	=	=	=	-	=
8	世間のうわさや評判を余り気にしない性格をしている人	-	-	-	-	-	-	-	-
18	世間のうわさや評判をたいへん気にする人	-	-	-	-	-	-	-	-
15	協調性に欠ける人	-	-	-	=	-	-	-	-
10	陰気で内向的な性格の人	=	=	+	-	-	-	-	-
21	あまりにも生真面目すぎる人	-	=	-	-	-	-	-	-
24	社会の体制に不満を抱いている人	=	=	=	=	-	=	-	=
26	いわゆる“オタク”であるような人	-	=	-	=	-	-	-	-
27	すぐかっとなり、心の統制がとれない人	+	+	+	+	-	=	+	+
31	体格が、がっしりして、力が強そうな人	-	-	-	-	-	-	-	-
34	正直すぎる人	-	-	-	-	-	-	-	-
36	向上心がない人	-	-	-	-	-	-	-	-

+；犯罪者イメージの強い項目  
 -；犯罪者イメージの弱い項目  
 =；不定イメージの項目

② 成育環境および家庭環境に関する項目

ここで挙げた9項目のうち、「子供の頃、厳しくしつけられた人」(30)、「子供の頃、貧しい家庭で育った人」(33)、「子供の頃、裕福な家庭で育った人」(17)、「幼い頃から父親か母親、あるいは両親がいなかった人」(11)、「幼い頃、「カギっ子」だった人」(37)、「前科のある人が、家族や親戚にいる人」(38)の6項目は、すべての被験者群で犯罪者イメージの弱い項目であり、犯罪者イメージとは無関係であった。

放火群では、「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)と「いつもトラブルが絶えないような家族の一員である人」(16)が不定イメージの項目であり、したがって「放火を起こしやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「不十分な親の愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人」である。

汚職群では、「子供の頃、甘やかされて育った人」(9)が不定イメージの項目である。したがって、「汚職をしやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「甘やかされて育った人」である。

他の被験者群では、「子供の頃、甘やかされて育った人」(9)は、犯罪群で犯罪者イメージの強い項目であり、殺人群、暴行群、詐欺群、麻薬群、窃盗群で不定イメージの項目であった。

「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)は、犯罪群、殺人群、暴行群、詐欺群、窃盗群で犯罪者イメージの強い項目であり、麻薬群で不定イメージの項目であった。そして、「いつもトラブルが絶えないような家族の一員である人」(16)は、殺人群で犯罪者イメージの強い項目、犯罪群、殺人群、暴行群、詐欺群、麻薬群、窃盗群で不定イメージの項目となっている。したがって、「犯罪を犯しやすいような人」、「殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人」、「暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人」、「詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人」、「麻薬や覚醒剤を使用しやすい人」、「窃盗やスリ、万引きのような犯罪を犯しやすい人」のすべてに共通する犯罪者イメージは、「親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人」である。

### ③ 過去の経歴に関する項目

犯罪群・殺人群・暴行群・麻薬群ではいずれも、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)と「犯罪や非行の前科がある人」(12)が犯罪者イメージの強い項目、「精神病院に入院していたことがある人」(14)が不定イメージの項目である。放火群は、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)、「犯罪や非行の前科がある人」(12)、「精神病院に入院していたことがある人」(14)の3項目が、共に犯罪者イメージの強い項目である。そして、詐欺群は「犯罪や非行の前科がある人」(12)が犯罪者イメージの強い項目であり、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)と「精神病院に入院していたことがある人」(14)が不定イメージの項目である。したがって、「犯罪を犯しやすいような人」、「殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人」、「放火をしやすい人」、「暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人」、「詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人」、「麻薬や覚醒剤を使用しやすい人」、「窃盗やスリ、万引きのような犯罪を犯しやすい人」のすべてに共通する犯罪者イメージは、「過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人」である。

窃盗群では、「犯罪や非行の前科がある人」(12)が犯罪者イメージの強い項目であり、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)が不定イメージの項目である。よって、「窃盗やスリ、万引きのような犯罪を犯しやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「犯罪の前科があったり、かつてノイローゼと診断されたことのある人」である。

汚職群では、「犯罪や非行の前科がある人」(12)が不定イメージの項目であり、したがって「汚職をするような人」に関係する犯罪者イメージは「前科のある人」である。

### ④ 交友関係および生活環境に関する項目

すべての被験者群で、「交際している人が多い人」(13)と「交際している人が少ない人」(25)は、犯罪者イメージの弱い項目であり、交際の多少は犯罪者イメージとは無関係である。

また、放火群ではそれらに加えて、「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」



(32), 「地味な生活をしている人」(20), そして「派手な生活をしている人」(40)も犯罪者イメージの弱い項目であり, したがって「放火しやすい人」に関する犯罪者イメージは, 交友関係や生活環境とは無関係である。

犯罪群, 殺人群, 暴行群では「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)が不定イメージの項目であり, 窃盗群では犯罪者イメージの強い項目である。よって, 「犯罪を犯しやすいような人」, 「殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人」, 「暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人」, 「窃盗やスリ, 万引きのような犯罪を犯しやすい」に共通する犯罪者イメージは, 「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」である。

汚職群では, 「派手な生活をしている人」(40)が不定イメージの項目であり, 「汚職をしやすい人」に関係する犯罪者イメージは, 「派手な生活をしている人」である。

詐欺群では, 「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)と「派手な生活をしている人」(40)が不定イメージの項目であり, したがって「詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人」に関する犯罪者イメージは「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際し, 普段の生活も派手な人」である。

麻薬群では, 「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)と「地味な生活をしている人」(20)が犯罪者イメージの強い項目で, 「派手な生活をしている人」(40)が不定イメージの項目である。したがって「麻薬や覚醒剤を使用しやすい人」のイメージは「犯罪や非行の経験のある人と頻繁に交際し, 普段の生活は地味か派手かの極端な人」である。

#### ⑤ 個人の性向に関する項目

「世間のうわさや評判を, 余り気にしない性格をしている人」(8), 「世間のうわさや評判をたいへん気にする人」(18), 「体格が, がっしりして, 力が強そうな人」(31), 「正直すぎる人」(34), 「向上心がない人」(36)の5項目が, すべての被験者群で犯罪者イメージの弱い項目であるので, これらの項目は犯罪者イメージとは無関係である。

犯罪群では, 「すぐかっとなり, 心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目であり, 「甘えや依頼心が強い人」(2), 「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3), 「社会の規範やルールをバカにしている人」(6), 「陰気で内向的な性格の人」(10), 「社会の体制に不満を抱いている人」(24)の5項目が不定イメージの項目である。したがって, 「犯罪を犯すような人」に関係するイメージは「社会に不満を抱き, その規範を遵守せず, 変わった性格をしていて, 甘えや依頼心も強く, 発作的な行動をとるような人」である。

殺人群では, 「すぐかっとなり, 心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目であり, 「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3), 「社会の規範やルールをバカにしている人」(6), 「陰気で内向的な性格の人」(10), 「あまりにも生真面目すぎる人」(21), 「社会の体制に不満を抱いている人」(24), 「いわゆる“オタク”であるような人」(26)の6項

目が不定イメージの項目となっている。したがって、「殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人」に関するイメージは、「その生真面目さゆえに、社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、性格は陰気で内向的であり、些細なことに腹を立て、時には発作的な行動をとるような人」である。

放火群では、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)、「陰気で内向的な性格の人」(10)、「すぐかっとなり、心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目であり、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)が不定イメージの項目であった。「放火をするような人」に関するイメージは「社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、性格は陰気で内向的、時には発作的な行動をとるような人」である。

暴行群では、「すぐかっとなり、心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目で、不定イメージの項目が「甘えや依頼心が強い人」(2)、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)、「協調性に欠ける人」(15)、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)、「いわゆる“オタク”であるような人」(26)の6項目である。したがって、「暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人」に関するイメージは、「社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、甘えや依頼心が強く、協調性に欠け、時には発作的な行動をとるような人」である。

汚職群では、「甘えや依頼心が強い人」(2)と「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)が不定イメージの項目であった。したがって、「汚職をするような人」に関するイメージは、「社会の規範やルールを守らない、甘えや依頼心の強い人」である。

詐欺群では、「甘えや依頼心が強い人」(2)、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)、「勝手、気ままに暮らしているような人」(4)、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)、「すぐかっとなり、心の統制がとれない人」(27)の6項目が不定イメージの項目である。よって、「詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人」に関するイメージは「社会に不満を抱き、その規範を守らず勝手気儘に暮らし、甘えや依頼心が強く、行動や性格も変わっており、心の統制もとれないような人」である。

麻薬群では、「甘えや依頼心が強い人」(2)と「すぐかっとなり、心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目であり、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)、「勝手、気ままに暮らしているような人」(4)が不定イメージの項目である。よって、「麻薬や覚醒剤を使用しやすい人」に関するイメージは、「勝手気儘に暮らしており、甘えや依頼心が強く、些細なことで発作的な行動をとるような人」である。

窃盗群では、「すぐかっとなり、心の統制がとれない人」(27)が犯罪者イメージの強い項目であり、「甘えや依頼心が強い人」(2)、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)が不定イメージの項目である。したがって、「窃盗やスリ、

万引きのような犯罪を犯しやすい人」に関係する犯罪者イメージは、「社会に不満を抱き、その規範を守ろうとせず、甘えや依頼心の強い性格をしており、心の統制のとれない人」である。

これまで、それぞれの犯罪行為者に対して抱いている学生の犯罪者イメージについて詳述してきたが、これらの結果を各犯罪行為群ごとにまとめると次のようになる。

(1) 犯罪を犯すような人

- ① 収入が低く、不安定な人
- ② 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
- ③ 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
- ④ 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人
- ⑤ 社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、変わった性格をしていて、甘えや依頼心も強く、発作的な行動をとるような人

(2) 殺人や強盗など凶悪な犯罪を犯しやすい人

- ① 収入が低く、不安定な人
- ② 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
- ③ 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
- ④ 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人
- ⑤ その生真面目さゆえに、社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、性格は陰気で内向的であり、些細なことに腹を立て、時には発作的な行動をとるような人

(3) 放火をするような人

- ① 不十分な親の愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
- ② 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
- ③ 社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、性格は陰気で内向的、時には発作的な行動をとるような人

(4) 暴力で他人を傷つけるような犯罪を犯しやすい人

- ① 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
- ② 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
- ③ 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人
- ④ 社会に不満を抱き、その規範を遵守せず、甘えや依頼心が強く、協調性に欠け、時には発作的な行動をとるような人

(5) 汚職をするような人

- ① 社会的地位が高い職業についており、高学歴・高収入の人
- ② 甘やかされて育った人

- ③ 前科のある人
  - ④ 派手な生活をしている人
  - ⑤ 社会の規範やルールを守らない、甘えや依頼心の強い人
- (6) 詐欺や横領といった犯罪を犯しやすい人
- ① 収入が低く、不安定な人
  - ② 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
  - ③ 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
  - ④ 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際し、普段の生活も派手な人
  - ⑤ 社会に不満を抱き、その規範を守らず勝手気儘に暮らし、甘えや依頼心が強く、行動や性格も変わっており、心の統制もとれない人
- (7) 麻薬や覚醒剤を使用しやすい人
- ① 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
  - ② 過去に、精神疾患や犯罪の前科といった経歴を有する人
  - ③ 犯罪や非行の経験のある人と頻繁に交際し、普段の生活は地味か派手かの極端な人
  - ④ 勝手気儘に暮らしており、甘えや依頼心が強く、些細なことで発作的な行動をとるような人
- (8) 窃盗やスリ、万引きのような犯罪を犯しやすい人
- ① 収入が低く、不安定な人
  - ② 親の偏った愛情の下で育ち、今も家庭内に問題がある人
  - ③ 犯罪の前科があったり、かつてノイローゼと診断されたことのある人
  - ④ 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人
  - ⑤ 社会に不満を抱き、その規範を守ろうとせず、甘えや依頼心の強い性格をしており、心の統制のとれない人

## 〔分析2：因子分析とT検定による犯罪者イメージの比較〕

### 1. 因子分析による犯罪者イメージの構造化

犯罪群が持っている犯罪者イメージを構造化するために、犯罪群の各属性項目の評定に対して与えられた得点から、相関マトリックス(40×40項目)を求め、主因子法により因子を抽出した。その際、固有値の基準を1.0以上とし、スクリーグラフを参考にし、因子数は6とした。さらに、因子構造の単純化を図るために、バリマックス法によって因子軸の回転を行なった(表3参照)。

項目の選択基準としては、バリマックス回転後の各因子で、負荷量の絶対値が0.400以上で、且つ他の因子に対する負荷量の絶対値が0.350以下のものとした。ただし、この基準に合致しないものが2項目含まれている。

表3（犯罪者イメージの因子分析—犯罪群）

No.		1	2	3	4	5	6
22	学歴が高い人	753	025	037	111	072	110
29	高い収入を得ている人	702	151	160	-052	078	037
21	あまりにも生真面目すぎる人	668	170	-044	126	005	-133
39	安定した収入を得ている人	649	042	316	-056	025	133
17	子供の頃、裕福な家庭で育った人	630	-079	050	189	184	271
35	社会的地位が高くみなされるような職業についている人	618	101	132	-075	337	-146
18	世間のうわさや評判をたいへん気にする人	564	124	-058	177	193	325
34	正直すぎる人	545	-020	-056	191	408	151
25	交際している人が少ない人	412	241	362	247	100	049
30	子供の頃、厳しくしつけられた人	393	049	196	274	-137	242
36	向上心がない人	317	217	237	156	028	268
14	精神病院に入院していたことがある人	-067	753	112	093	127	092
5	ノイローゼと診断されたことがある人	-024	705	033	117	145	-017
10	陰気で内向的な性格の人	210	592	125	091	133	055
7	親の愛情を十分に受けて育たなかった人	197	549	-171	303	-094	181
15	協調性に欠ける人	073	543	177	206	351	204
3	ふだんの行動や性格が変わっているところがある人	101	535	336	-053	-071	069
26	いわゆる“オタク”であるような人	348	500	431	041	128	-205
16	いつもトラブルが絶えないような家族の一員である人	-040	488	281	126	087	376
2	甘えや依頼心が強い人	121	357	-139	061	112	280
12	犯罪や非行の前科がある人	-213	383	579	122	097	147
38	前科のある人が、家族や親戚にいる人	082	054	557	274	229	044
8	世間のうわさや評判を、余り気にしない性格をしている人	227	-063	500	126	-106	156
19	社会的地位が低くみなされるような職業についている人	222	290	469	338	167	036
32	犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人	139	341	416	174	182	-028
20	地味な生活をしている人	354	-088	397	277	023	288
33	子供の頃、貧しい家庭で育った人	204	169	176	692	113	096
11	幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人	-127	243	231	606	-050	079
28	低い学歴の人	067	245	332	594	131	064
1	少ない収入しか得ていない人	184	014	-066	527	310	-047
37	幼い頃、「カギっ子」だった人	424	049	272	483	-027	135
24	社会の体制に不満を抱いている人	173	069	016	251	567	023
6	社会の規範やルールをバカにしている人	088	167	258	-022	504	316
40	派手な生活をしている人	222	149	333	-019	496	087
23	安定した収入を得ていない人	026	183	148	429	493	005
27	すぐかっとなり、心の統制がとれない人	072	380	-069	-018	487	046
4	勝手、気ままに暮らしているような人	063	247	103	-069	042	590
31	体格が、がっしりして、力が強そうな人	192	-017	320	309	215	426
9	子供の頃、甘やかされて育った人	191	415	006	146	073	422
13	交際している人が多い人	231	032	257	230	131	314

小数点省略

(1) 因子の解釈

① 第一因子

「学歴が高い人」、「高い収入を得ている人」、「安定した収入を得ている人」、「子供の頃、裕福な家庭で育った人」、「社会的地位が高くみなされるような職業についている人」の5項目は、「社会的評価の高い人」に関する項目である。「あまりにも生真面目すぎる人」や「世間のうわさや評判をたいへん気にする人」もこれに付帯したイメージと考えられる。よって、第一因子を“経済的安定因子”とする。

② 第二因子

第二因子は、「精神病院に入院していたことがある人」と「ノイローゼと診断されたことがあ

る人」という精神疾患の病歴に関する2項目と「陰気で内向的な性格の人」、「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」、「協調性に欠ける人」というコミュニケーション不全に関する3項目、そしてその両者に関わる「ふだんの行動や性格が変わっているところがある人」という6項目から構成されている。よって、第二因子を“情緒不安定因子”とする。

③ 第三因子

第三因子は、「犯罪や非行の前科のある人」、「前科のある人が、家族や親戚にいる人」、「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」の犯罪接触に関する3項目と、「世間のうわさや評判を、余りにしない性格をしている人」、「社会的地位が低くみなされるような職業についている人」の付帯イメージと考えられる2項目から構成されている。よって、第三因子を“犯罪接触因子”とする。

④ 第四因子

第四因子は、「子供の頃、貧しい家庭で育った」、「低い学歴の人」、「少ない収入しか得ていない人」、という社会的地位の低さに関する項目と「幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人」という4項目から構成されている。第四因子は、“経済的・社会的不安定因子”とする。

⑤ 第五因子

第五因子は、「社会体制に不満を抱いている人」、「社会の規範やルールをバカにしている人」、そして「派手な生活をしている人」の3項目から構成されている。負荷量の高い2項目から、第五因子を“社会的逸脱因子”とする。

⑥ 第六因子

第六因子を構成する項目は2項目のみであり、共通性を捉えるのは困難である。したがって、以降の分析では第六因子は考慮に入れない。

## 2. T検定による犯罪者イメージの比較

前項で抽出された各因子を構成する項目について、犯罪群と他の群との平均点の差を比較するためにT検定を行なった（結果は表4を参照）。

全体的な考察は次項に譲るので、ここでは犯罪群と汚職群との比較についてだけ記しておく。

汚職群との比較では、27項目のうち実に18項目で有意差が認められた。特に経済的安定因子の6項目で汚職群で平均点が高く、情緒不安定因子の5項目で低くなっている点が、両群の傾向差を如実に示している。

### 〔犯罪者イメージの総合的考察〕

ここまで、行なってきた分析を合成したものが表4である。これを基に、犯罪群と他の7種類の被験者群との比較を因子ごとに行い、それによって被験者が持つ犯罪者イメージの全体像を明

らかにしていきたい。

なお、各項目の犯罪者イメージの類似性を判断する基準は以下の通りとする。

(a) 犯罪者イメージと平均点が同じ場合

カイ自乗検定の結果からみた各項目の犯罪者イメージを比較し、ある項目が、犯罪群と比較される被験者群で、同じ強さのイメージであり、かつその項目の平均点に有意差が見られなければ、その項目についての犯罪者イメージは同じ傾向にあると判断する。

(b) 犯罪者イメージは同じであるが、平均点に差がある場合

犯罪者イメージは同じ強さであるが、平均点に有意差が見られる場合、犯罪群の項目の平均点と比較される被験者群の項目の平均点を考慮する。ただし、その項目の平均点が犯罪者タイプであるのか、あるいは非犯罪者タイプであるのかという分岐点は、度数が正規分布をとると仮定した場合の平均点である2.5とした。

(c) 犯罪者イメージが異なる場合

比較する項目が犯罪者イメージの強い項目と犯罪者イメージの弱い項目の場合、類似性は無いと判断する。不定イメージの項目と犯罪者イメージの強い項目あるいは犯罪者イメージの弱い項目の場合は、双方の平均点の有意差および平均点のタイプなどを考慮して判断する。

① 経済的安定因子

経済的安定因子では、犯罪群のすべての項目が犯罪者イメージの弱い項目である。

他の被験者群では、汚職群を除けば、殺人群の「あまりにも生真面目すぎる人」(21)が不定イメージの項目であり、この項目以外はすべて犯罪者イメージの弱い項目であった。

平均点についてみると、犯罪群の平均点はすべての項目で非犯罪者タイプの得点となっている。汚職群以外の項目では、平均点には有意差が見られない、あるいは犯罪群よりも低い値であり、したがって、すべての項目が非犯罪者タイプの平均点となっている。

汚職群のみは、明らかに異なる傾向を示している。汚職群の「学歴が高い人」(22)と「高い収入を得ている人」(29)が不定イメージの項目、「社会的地位が高くみなされるような職業についている人」(35)が犯罪者イメージの強い項目であった。平均点では、7項目中、6項目に有意差が見られる。そのうち、「あまりにも生真面目すぎる人」(21)以外の5項目、「学歴が高い人」(22)、「高い収入を得ている人」(29)、「安定した収入を得ている人」(39)、「子供の頃、裕福な家庭で育った人」(17)、「社会的地位が高くみなされるような職業についている人」(35)で犯罪群より高い値を示している。

これらのことから、経済的安定因子については、殺人群・放火群・暴行群・詐欺群・麻薬群・窃盗群の6つの被験者群は、犯罪群とほぼ同じ犯罪者イメージを示している。それに対して、汚職群は明らかに犯罪群よりも強い犯罪者イメージを示している。

表4 (犯罪群と他の被験者群との比較—因子別)

	犯罪者イメージ											平均	犯罪群との差						
	犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃	犯罪	殺人	放火		暴行	汚職	詐欺	麻薬	窃盗		
経済的安定因子																			
22 学歴が高い人	-	-	-	-	=	-	-	-	-	-	0.0	-0.3 <sup>o</sup>	-0.2 <sup>o</sup>	0.6 <sup>o</sup>	0.1	-0.1	-0.1		
29 高い収入を得ている人	-	-	-	-	=	-	-	-	-	-	-0.1	-0.3 <sup>o</sup>	-0.2	0.7 <sup>o</sup>	0.1	0.1	-0.1		
21 あまりにも生真面目すぎる人	-	=	-	-	-	-	-	-	-	0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.4 <sup>o</sup>	-0.3 <sup>o</sup>	-0.4 <sup>o</sup>	-0.3 <sup>o</sup>		
39 安定した収入を得ている人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	-0.1	-0.1	-0.1	0.4 <sup>o</sup>	0.0	0.0	0.0		
17 子供の頃、裕福な家庭で育った人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-0.1	-0.2 <sup>o</sup>	-0.2 <sup>o</sup>	0.2 <sup>o</sup>	-0.1	-0.1	0.0		
35 社会的地位が高くみなされるような職業についている人	-	-	-	-	+	-	-	-	-	2.0	-0.2 <sup>o</sup>	-0.4 <sup>o</sup>	-0.4 <sup>o</sup>	0.7 <sup>o</sup>	-0.1	-0.2	-0.2 <sup>o</sup>		
18 世間のうわさや評判をたいへん気にする人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	0.0	-0.1	-0.2	0.0	-0.2	-0.1	-0.2 <sup>o</sup>		
情緒不安定因子																			
14 精神病院に入院していたことがある人	=	=	+	=	-	=	=	-	=	2.5	0.2	0.3 <sup>o</sup>	0.1	-0.7 <sup>o</sup>	-0.2	0.1	-0.2 <sup>o</sup>		
5 ノイローゼと診断されたことがある人	+	+	+	+	-	=	+	=	+	2.8	0.1	0.2	0.0	-1.0 <sup>o</sup>	-0.3 <sup>o</sup>	0.0	-0.4 <sup>o</sup>		
10 陰気で内向的な性格の人	=	=	+	-	-	-	-	-	-	2.5	0.0	0.1	-0.4 <sup>o</sup>	-0.5 <sup>o</sup>	-0.2	-0.3 <sup>o</sup>	-0.3 <sup>o</sup>		
7 親の愛情を十分に受けて育たなかった人	+	+	=	+	-	+	+	+	+	3.0	-0.2	-0.6 <sup>o</sup>	-0.2	-1.0 <sup>o</sup>	-0.2	-0.5 <sup>o</sup>	-0.3 <sup>o</sup>		
15 協調性に欠ける人	-	-	-	=	-	-	-	-	-	2.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	-0.1		
3 ふだんの行動や性格に変わっているところがある人	=	=	+	=	-	=	=	-	=	2.5	0.1	0.1	-0.1	-0.5 <sup>o</sup>	0.0	-0.2	-0.2 <sup>o</sup>		



犯罪接触因子		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃	犯罪	殺人	放火	暴行	汚職	詐欺	麻薬	窃盗
12	犯罪や非行の前科がある人	+	+	+	+	=	+	+	+	3.1	0.1	-0.4 <sup>''</sup>	0.1	-0.6 <sup>''</sup>	0.0	-0.1	0.1
38	前科のある人が、家族や親戚にいる人	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	0.1	0.0	0.0	0.2'	0.2'	0.2	0.2
8	世間のうわさや評判を、余り気にしない性格をしている人	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	0.1	0.1	0.0	0.4 <sup>''</sup>	0.3 <sup>''</sup>	0.2'	0.3 <sup>''</sup>
19	社会的地位が低くみなされるような職業についている人	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	0.2	-0.1	0.1	-0.1	0.2	0.0	0.1
32	犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人	=	-	-	=	-	=	+	+	2.4	0.2'	-0.3'	0.0	-0.1	0.2	0.4 <sup>''</sup>	0.3'

経済的・社会的不安定因子		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃	犯罪	殺人	放火	暴行	汚職	詐欺	麻薬	窃盗
33	子供の頃、貧しい家庭で育った人	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	0.1	-0.2	-0.2	0.1	0.2	-0.1	0.2'
11	幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	0.0	-0.2'	-0.1	-0.2'	0.0	0.0	-0.1
28	低い学歴の人	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.0	0.1	0.0
1	少ない収入しか得ていない人	+	=	-	-	-	=	-	+	2.6	-0.2	-0.8 <sup>''</sup>	-0.4 <sup>''</sup>	-0.5 <sup>''</sup>	-0.2'	-0.7 <sup>''</sup>	0.0

社会的逸脱因子		犯	殺	放	暴	汚	詐	麻	窃	犯罪	殺人	放火	暴行	汚職	詐欺	麻薬	窃盗
24	社会の体制に不満を抱いている人	=	=	=	=	-	=	-	=	2.6	0.0	-0.1	-0.1	-0.5 <sup>''</sup>	-0.3'	-0.5 <sup>''</sup>	-0.2'
6	社会の規範やルールをバカにしている人	=	=	=	=	=	=	-	=	2.4	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3'	-0.1	0.1
40	派手な生活をしている人	-	-	-	-	=	=	=	-	2.1	-0.1	-0.5 <sup>''</sup>	-0.2	0.4 <sup>''</sup>	0.3'	0.1	-0.2

' : p<0.05

" : p<0.01

② 情緒不安定因子

情緒不安定因子では、犯罪群は「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)と「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)の2項目が犯罪者イメージの強い項目であり、「精神病院に入院していたことがある人」(14)、「陰気で内向的な性格の人」(10)、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)の3項目が不定イメージの項目であった。

この因子でも、経済的安定因子と同じく汚職群に顕著な傾向差が見られる。汚職群ではこの因子のすべての項目が犯罪者イメージの弱い項目であり、また平均点も「協調性に欠ける人」(15)には有意差が無いが、他の5項目、「精神病院に入院していたことがある人」(14)、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)、「陰気で内向的な性格の人」(10)、「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)で下回っている。よって、この因子の犯罪者イメージは犯罪群に比べて汚職群のほうが弱いものである。

殺人群の各項目の犯罪者イメージの強さは犯罪群と全く同じであり、また平均点にも差はない。よって、この因子の殺人群の犯罪者イメージは犯罪群と同じである。

放火群では、4項目の犯罪者イメージの強さが犯罪群と異なり、「精神病院に入院していたことがある人」(14)、「陰気で内向的な性格の人」(10)、「ふだんの行動や性格に変わっているところがある人」(3)の3項目が犯罪者イメージの強い項目であり、「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)が不定イメージの項目である。このうち、平均点に差があるものは、「精神病院に入院していたことがある人」(14)で犯罪群を上回り、「親の愛情を十分に受けて育たなかった人」(7)で下回っている。特にこの項目の平均点は、犯罪群で3.0で犯罪者タイプ、放火群では2.4で非犯罪者タイプとなっている。よって、この因子の放火群の犯罪者イメージは犯罪群とは異なっているが、犯罪群と比較した因子全体の犯罪者イメージの強弱については判断できない。

暴行群では、犯罪群と異なる犯罪者イメージの強さを示した項目は、「陰気で内向的な性格の人」(10)と「協調性に欠ける人」(15)であり、前者は犯罪者イメージの弱い項目、後者は不定イメージの項目である。「陰気で内向的な性格の人」(10)は平均点でも犯罪群を下回っている。よって、この因子の暴行群の犯罪者イメージは犯罪群よりもやや弱いものである。

詐欺群で犯罪群と異なった犯罪者イメージの強さを示した項目は、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)と「陰気で内向的な性格の人」(10)の2項目である。共に犯罪群よりも犯罪者のイメージの弱い項目であり、平均点でも犯罪群を下回っている。よって、この因子の詐欺群の犯罪者イメージは犯罪群よりも弱いものである。

麻薬群では、「陰気で内向的な性格の人」(10)が犯罪者イメージの弱い項目であるが、平均点に差はなく、ほぼ同じ犯罪者イメージを示していると言えよう。

窃盗群では、「精神病院に入院していたことがある人」(14)、「ノイローゼと診断されたことがある人」(5)、「陰気で内向的な性格の人」(10)の3項目で犯罪者イメージの強さに違いがあり、

3項目ともに犯罪群よりも犯罪者イメージの弱い項目であり、平均点も犯罪群を下回っている。よって、この因子の窃盗群の犯罪者イメージは犯罪群よりも弱いものである。

### ③ 犯罪接触因子

犯罪接触因子では、犯罪群は「犯罪や非行の前科がある人」(12)が犯罪者イメージの強い項目であり、特に平均点が全項目中もっとも高い値を示している。「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)が不定イメージの項目、そして「前科のある人が、家族や親戚にいる人」(38)、「世間のうさや評判を、余り気にしない性格をしている人」(8)、「社会的地位が低くみなされるような職業についている人」(19)の3項目が犯罪者イメージの弱い項目である。

この因子では、「犯罪や非行の前科がある人」(12)が汚職群で不定イメージの項目、その他の被験者群では犯罪者イメージの強い項目であり、他の項目にみられない傾向を示している。

さて、犯罪者イメージの強さは、殺人群・暴行群・詐欺群が犯罪群と同じになっている。ただし、殺人群の「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)の平均点は犯罪群を上回っており、犯罪群より強い犯罪者イメージを示している。しかし、その差は0.2であり、わずかである。よって、この因子の暴行群と詐欺群の犯罪者イメージは犯罪群と同じであり、殺人群の犯罪者イメージはわずかに強い犯罪者イメージを示している。

放火群では「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)が犯罪者イメージの弱い項目であり、平均点も犯罪群より低い値を示している。よって、この因子の放火群の犯罪者イメージは犯罪群よりも弱いものである。

汚職群では「犯罪や非行の前科がある人」(12)と「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)の2項目が、犯罪群よりも弱い犯罪者イメージを示しており、「犯罪や非行の前科がある人」(12)の平均点は犯罪群を大きく下回っている。よって、この因子の汚職群の犯罪者イメージは犯罪群よりも弱いものである。ただし、先のふたつの因子に比べれば、その違いは緩やかなものといえるだろう。

麻薬群と窃盗群では共に「犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人」(32)が犯罪者イメージの強い項目であり、平均点も犯罪群を上回っている。よって、この因子の麻薬群と窃盗群の犯罪者イメージは犯罪群よりも強いものである。

### ④ 経済的・社会的不安定因子

経済的・社会的不安定因子は、すべての被験者群で「子供の頃、貧しい家庭で育った人」(33)、「幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人」(11)、「低い学歴の人」(28)が犯罪者イメージの弱い項目である。犯罪者イメージの強さに差異が見られた項目は「少ない収入しか得ていない人」(1)のみであった。したがって、「少ない収入しか得ていない人」(1)に対するイメージが、この因子の傾向差である。

この項目は、窃盗群では犯罪者イメージの強い項目であり、この被験者群のみが犯罪群と同様であった。殺人群と詐欺群で不定イメージの項目であるが、殺人群には平均点に犯罪群との有意差が見られない。それに対して、詐欺群は平均点で犯罪群をやや下回っている。放火群・暴行群・汚職群・麻薬群では犯罪者イメージの弱い項目であり、平均点も犯罪群を下回っている。

これらのことから、経済的・社会的不安定因子では殺人群・窃盗群が犯罪群とほぼ同じイメージをしており、詐欺群がやや弱いイメージ、放火群・暴行群・汚職群・麻薬群が明らかに犯罪群よりも弱いイメージを示している。

#### ⑤ 社会的逸脱因子

犯罪群の社会的逸脱因子では、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)と「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)が不定イメージの項目であり、「派手な生活をしている人」(40)が犯罪者イメージの弱い項目である。

同様の犯罪者イメージの強さを、殺人群・放火群・暴行群・窃盗群が示している。ただし、放火群の「派手な生活をしている人」(40)の平均点が犯罪群を下回り、窃盗群の「社会の体制に不満を抱いている人」(24)でやや下回っている。よって、放火群のこの因子の犯罪者イメージは犯罪群より弱いものであり、窃盗群ではやや弱いものである。そして、殺人群と暴行群のこの因子の犯罪者イメージは犯罪群と同じものである。

汚職群は、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)で犯罪群よりも弱い犯罪者イメージ、「派手な生活をしている人」(40)で犯罪群よりも強い犯罪者イメージを示している。これらの項目は共に平均点にも差が見られる。よって、この因子の汚職群の犯罪者イメージは犯罪群と異なるものである。

詐欺群では、3項目とも不定イメージの項目であるが、「社会の体制に不満を抱いている人」(24)で平均点が犯罪群を下回り、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)と「派手な生活をしている人」(40)で上回っている。よって、この因子の詐欺群の犯罪者イメージは犯罪群と異なるものである。

麻薬群では、「社会の規範やルールをバカにしている人」(6)が犯罪者イメージの弱い項目であり、また「派手な生活をしている人」(40)が不定イメージの項目であるが、平均点に差はない。「社会の体制に不満を抱いている人」(24)のみが犯罪者イメージの強さ、平均点共に差異が見られ、犯罪群よりも弱いイメージを示している。よって、この因子の麻薬群の犯罪者イメージは犯罪群よりも弱いものである。

以上の結果を総括する意味で被験者群別にまとめると次のように概括できる。

殺人群は経済的安定因子、情緒不安定因子、経済的・社会的不安定因子、社会的逸脱因子で犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、犯罪接触因子で犯罪群よりわずかに強い犯罪者イメー

ジを示している。

放火群は、経済的安定因子で犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、犯罪接触因子、経済的・社会的不安定因子、社会的脱逸因子で犯罪群より弱い犯罪者イメージを示している。情緒不安定因子は、犯罪群とは異なる犯罪者イメージを示しているが、因子全体のイメージの強弱は明らかではない。

暴行群は、経済的安定因子、犯罪接触因子、社会的脱逸因子で、犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、情緒不安定因子、経済的・社会的不安定因子で犯罪群よりも弱い犯罪者イメージを示している。

汚職群は、経済的安定因子で犯罪群より強い犯罪者イメージを示しており、情緒不安定因子、犯罪接触因子、経済的・社会的不安定因子で犯罪群より弱い犯罪者イメージを示している。社会的逸脱因子は、犯罪群とは異なる犯罪者イメージを示しているが、因子全体のイメージの強弱は明らかではない。

詐欺群は、経済的安定因子、犯罪接触因子で犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、情緒不安定因子、経済的・社会的不安定因子で犯罪群より弱い犯罪者イメージを示している。社会的逸脱因子は、犯罪群とは異なる犯罪者イメージを示しているが、因子全体のイメージの強弱は明らかではない。

麻薬群は、経済的安定因子、情緒不安定因子で犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、犯罪接触因子で犯罪群よりも強い犯罪者イメージを、経済的・社会的不安定因子と社会的逸脱因子で犯罪群より弱い犯罪者イメージを示している。

窃盗群は、経済的安定因子、経済的・社会的不安定因子で犯罪群と同じ犯罪者イメージを示しており、犯罪接触因子で犯罪群よりも強い犯罪者イメージを、そして情緒不安定因子と社会的逸脱因子で犯罪群より弱い犯罪者イメージを示している。

これらの結果から、犯罪群と類似した犯罪者イメージを示した被験者群は、5つの因子のうち4つの因子で類似性を示した殺人群と、3つの因子で類似性を示した暴行群であることが示唆されている。逆に、犯罪群と最も異なる犯罪者イメージを示した被験者群は汚職群である。

つまり、犯罪群の被験者、すなわち「あなたは以下に挙げるような人が犯罪を犯しやすいと思いますか？」と問われた人々は「犯罪」といった場合に「殺人や強盗など、凶悪な犯罪」や「暴力で他人を傷つけるような犯罪」を主にイメージし、逆に汚職という犯罪は、あまりリファレントにならない犯罪であることがわかる。

8つの犯罪行為について明らかにされた犯罪者イメージの中には、提示された犯罪行為の特徴を明示しているデータも得られた。汚職と社会的評価の高い職業との関係などがその典例である。たとえば、SSM調査の結果に見られる社会的評価の高い職業とは、裁判官・検察官・弁護

士、大会社の社長、大学教授、医師、国会議員などであるが<sup>3)</sup>、この中でも特に、大会社の社長、や国会議員などが汚職との関係をイメージされているように思える。

しかし、言わば偏見に近いような犯罪者イメージを抱く学生が多いこともデータは示している。それはなぜだろうか？ また、なぜ「殺人や強盗など、凶悪な犯罪」や「暴力で他人を傷つけるような犯罪」が、犯罪の代表格としてイメージされるのか？ これらの問題については、今後の分析の課題としたい。

#### 【文 献】

- 岩井弘融・所一彦・星野周弘編，1979，『犯罪観の研究』大成出版社。
- 直井 優・鈴木達三，1977，「職業の社会的評価の分析—職業威信スコアの検討」『現代社会学』第4巻第2号，pp. 115-154.
- 直井 優・盛山和夫編，1990，『現代日本の階層構造1 社会階層の構造と過程』東京大学出版会。
- 西村春夫，1989，「社会各層の少年非行観の比較分析」西村春夫編『少年非行—その実態・原因・対応の分析—』ソフトサイエンス社，pp. 46-56.
- 細井洋子，1984，『犯罪社会学』高文堂出版社。
- Durkheim, E., 1983, *De la division du travail social* (田原音和訳『社会分業論』青木書店, 1971)

---

3) 直井・鈴木 [1977] および直井・盛山 [1990] 付録2 (pp. 188-192) で、職業威信スコアが 80.0 以上の職業を採用した。

付表（単純集計結果）

（カッコ内は比率）

(1) 少ない収入しか得ていない人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	15(0.13)	7(0.06)	0(0.00)	3(0.03)	4(0.04)	8(0.07)	2(0.02)	17(0.16)
2	53(0.47)	49(0.44)	16(0.16)	38(0.36)	26(0.24)	36(0.33)	23(0.22)	46(0.44)
3	34(0.30)	44(0.40)	46(0.47)	45(0.42)	55(0.51)	56(0.52)	44(0.43)	32(0.31)
4	11(0.10)	11(0.10)	35(0.36)	21(0.20)	22(0.21)	8(0.07)	34(0.33)	9(0.09)

(2) 甘えや依頼心が強い人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	20(0.18)	13(0.12)	3(0.03)	11(0.10)	17(0.16)	19(0.18)	26(0.25)	12(0.12)
2	36(0.32)	32(0.29)	24(0.25)	38(0.36)	34(0.32)	39(0.36)	40(0.39)	42(0.40)
3	49(0.43)	47(0.42)	43(0.44)	43(0.40)	42(0.39)	41(0.38)	27(0.26)	35(0.34)
4	8(0.07)	19(0.17)	27(0.28)	15(0.14)	14(0.13)	9(0.08)	10(0.10)	15(0.14)

(3) ふだんの行動や性格に変わっているところがある人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	22(0.19)	25(0.23)	12(0.12)	12(0.11)	4(0.04)	17(0.16)	7(0.07)	8(0.08)
2	34(0.30)	39(0.35)	47(0.48)	40(0.37)	14(0.13)	37(0.34)	38(0.37)	33(0.32)
3	39(0.35)	33(0.30)	24(0.25)	37(0.35)	69(0.64)	41(0.38)	43(0.42)	48(0.46)
4	18(0.16)	14(0.13)	14(0.14)	18(0.17)	20(0.19)	13(0.12)	15(0.15)	15(0.14)

(4) 勝手、気ままに暮らしているような人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	16(0.14)	11(0.10)	7(0.07)	11(0.10)	10(0.09)	19(0.18)	13(0.13)	13(0.13)
2	24(0.21)	20(0.18)	28(0.29)	26(0.24)	26(0.24)	27(0.25)	41(0.40)	26(0.25)
3	49(0.43)	50(0.45)	40(0.41)	40(0.37)	47(0.44)	47(0.44)	34(0.33)	46(0.44)
4	24(0.21)	30(0.27)	22(0.23)	30(0.28)	24(0.22)	15(0.14)	15(0.15)	19(0.18)

(5) ノイローゼと診断されたことがある人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	25(0.22)	30(0.27)	24(0.25)	19(0.18)	4(0.04)	22(0.20)	23(0.22)	12(0.12)
2	52(0.46)	42(0.38)	54(0.56)	56(0.52)	12(0.11)	32(0.30)	51(0.50)	32(0.31)
3	29(0.26)	36(0.32)	15(0.15)	27(0.25)	52(0.49)	39(0.36)	20(0.19)	46(0.44)
4	7(0.06)	3(0.03)	4(0.04)	5(0.05)	39(0.36)	15(0.14)	9(0.09)	14(0.13)

(6) 社会の規範やルールをバカにしている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	15(0.13)	11(0.10)	12(0.12)	19(0.18)	19(0.18)	18(0.17)	8(0.08)	14(0.13)
2	38(0.34)	35(0.32)	27(0.28)	39(0.36)	39(0.36)	46(0.43)	32(0.31)	43(0.41)
3	36(0.32)	52(0.47)	42(0.43)	39(0.34)	36(0.34)	32(0.30)	43(0.42)	30(0.29)
4	24(0.21)	13(0.12)	16(0.16)	13(0.12)	13(0.12)	12(0.11)	20(0.19)	17(0.16)

(7) 親の愛情を十分に受けて育たなかった人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	37(0.33)	32(0.29)	7(0.07)	26(0.24)	5(0.05)	20(0.19)	9(0.09)	17(0.16)
2	48(0.42)	43(0.39)	37(0.38)	49(0.46)	24(0.22)	55(0.51)	47(0.46)	47(0.45)
3	22(0.19)	26(0.23)	39(0.40)	24(0.22)	50(0.47)	25(0.23)	37(0.36)	31(0.30)
4	6(0.05)	10(0.09)	14(0.14)	8(0.07)	28(0.26)	8(0.07)	10(0.10)	9(0.09)

(8) 世間のうわさや評判を、余り気にしない性格をしている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	1(0.01)	5(0.05)	1(0.01)	3(0.03)	4(0.04)
2	6(0.05)	7(0.06)	8(0.08)	10(0.09)	23(0.21)	13(0.12)	13(0.13)	12(0.12)
3	55(0.49)	66(0.59)	53(0.55)	45(0.42)	49(0.46)	65(0.60)	50(0.49)	53(0.51)
4	52(0.46)	38(0.34)	36(0.37)	51(0.48)	30(0.28)	29(0.27)	37(0.36)	35(0.34)

(9) 子供の頃、甘やかされて育った人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	20(0.18)	14(0.13)	4(0.04)	16(0.15)	8(0.07)	10(0.09)	7(0.07)	17(0.16)
2	48(0.42)	46(0.41)	28(0.29)	39(0.36)	38(0.36)	40(0.37)	36(0.35)	41(0.39)
3	33(0.29)	40(0.36)	45(0.46)	40(0.37)	45(0.42)	47(0.44)	46(0.45)	37(0.36)
4	12(0.11)	11(0.10)	20(0.21)	12(0.11)	16(0.15)	11(0.10)	14(0.14)	9(0.09)

(10) 陰気で内向的な性格の人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	18(0.16)	14(0.13)	10(0.10)	4(0.04)	3(0.03)	11(0.10)	5(0.05)	5(0.05)
2	40(0.35)	44(0.40)	49(0.51)	32(0.30)	21(0.20)	30(0.28)	30(0.29)	27(0.26)
3	38(0.34)	42(0.38)	25(0.26)	44(0.41)	59(0.55)	52(0.48)	50(0.49)	55(0.53)
4	17(0.15)	11(0.10)	13(0.13)	27(0.25)	24(0.22)	15(0.14)	18(0.17)	17(0.16)

(11) 幼い頃から、父親か母親、あるいは両親がいなかった人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	5(0.05)	0(0.00)	2(0.02)	2(0.02)	5(0.05)	4(0.04)	1(0.01)
2	23(0.20)	21(0.19)	13(0.13)	21(0.20)	11(0.10)	21(0.19)	23(0.22)	22(0.21)
3	50(0.44)	51(0.46)	49(0.51)	46(0.43)	52(0.49)	51(0.47)	40(0.39)	49(0.47)
4	35(0.31)	34(0.31)	35(0.36)	38(0.36)	42(0.39)	31(0.29)	36(0.35)	32(0.31)



犯罪および犯罪者に関するイメージの研究（岡田・安藤）

(12) 犯罪や非行の前科がある人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	39(0.35)	37(0.33)	16(0.16)	35(0.33)	20(0.19)	34(0.31)	22(0.21)	31(0.30)
2	49(0.43)	59(0.53)	46(0.47)	53(0.50)	29(0.27)	53(0.49)	63(0.61)	56(0.54)
3	18(0.16)	13(0.12)	25(0.26)	15(0.14)	41(0.38)	17(0.16)	12(0.12)	16(0.15)
4	7(0.06)	2(0.02)	10(0.10)	4(0.04)	17(0.16)	4(0.04)	6(0.06)	1(0.01)

(13) 交際している人が多い人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	1(0.01)	1(0.01)	2(0.02)	1(0.01)	6(0.06)	2(0.02)	2(0.02)	3(0.03)
2	7(0.06)	6(0.05)	2(0.02)	4(0.04)	23(0.21)	8(0.07)	13(0.13)	6(0.06)
3	53(0.47)	52(0.47)	46(0.47)	41(0.38)	45(0.42)	48(0.44)	45(0.44)	49(0.47)
4	52(0.46)	52(0.47)	47(0.48)	61(0.57)	33(0.31)	50(0.46)	43(0.42)	46(0.44)

(14) 精神病院に入院していたことがある人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	13(0.12)	18(0.16)	18(0.19)	13(0.12)	3(0.03)	9(0.08)	17(0.17)	3(0.03)
2	44(0.39)	47(0.42)	48(0.49)	46(0.43)	12(0.11)	36(0.33)	43(0.42)	38(0.37)
3	44(0.39)	42(0.38)	23(0.24)	40(0.37)	53(0.50)	43(0.40)	30(0.29)	49(0.47)
4	12(0.11)	4(0.04)	8(0.08)	8(0.07)	39(0.36)	20(0.19)	13(0.13)	14(0.13)

(15) 協調性に欠ける人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	11(0.10)	13(0.12)	6(0.06)	11(0.10)	5(0.05)	6(0.06)	7(0.07)	4(0.04)
2	26(0.23)	31(0.28)	30(0.31)	34(0.32)	26(0.24)	37(0.34)	32(0.31)	27(0.26)
3	49(0.43)	52(0.47)	45(0.46)	47(0.44)	56(0.52)	51(0.47)	41(0.40)	50(0.48)
4	27(0.24)	15(0.14)	16(0.16)	15(0.14)	20(0.19)	14(0.13)	23(0.22)	23(0.22)

(16) いつもトラブルが絶えないような家族の一員である人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	13(0.12)	21(0.19)	7(0.07)	12(0.11)	5(0.05)	13(0.12)	14(0.14)	12(0.12)
2	38(0.34)	48(0.43)	35(0.36)	44(0.41)	24(0.22)	39(0.36)	33(0.32)	37(0.36)
3	41(0.36)	30(0.27)	37(0.38)	37(0.35)	54(0.50)	40(0.37)	39(0.38)	33(0.32)
4	21(0.19)	12(0.11)	18(0.19)	14(0.13)	24(0.22)	16(0.15)	17(0.17)	22(0.21)

(17) 子供の頃、裕福な家庭で育った人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	2(0.02)	0(0.00)	4(0.04)	9(0.08)	4(0.04)	5(0.05)	4(0.04)
2	15(0.13)	16(0.14)	11(0.11)	8(0.07)	24(0.22)	14(0.13)	15(0.15)	21(0.20)
3	63(0.56)	62(0.56)	47(0.48)	49(0.46)	51(0.48)	51(0.47)	45(0.44)	45(0.43)
4	30(0.27)	31(0.28)	39(0.40)	46(0.43)	23(0.21)	39(0.36)	38(0.37)	34(0.33)

(18) 世間のうわさや評判をたいへん気にする人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	5(0.05)	3(0.03)	5(0.05)	4(0.04)	1(0.01)	4(0.04)	1(0.01)
2	17(0.15)	18(0.16)	16(0.16)	11(0.10)	20(0.19)	11(0.10)	11(0.11)	9(0.09)
3	55(0.49)	53(0.48)	38(0.39)	44(0.41)	48(0.45)	57(0.53)	46(0.45)	50(0.48)
4	36(0.32)	35(0.32)	40(0.41)	47(0.44)	35(0.33)	39(0.36)	42(0.41)	44(0.42)

(19) 社会的地位が低くみなされるような職業についている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	2(0.02)	2(0.02)	0(0.00)	2(0.02)	1(0.01)	3(0.03)	3(0.03)	4(0.04)
2	17(0.15)	23(0.21)	15(0.15)	19(0.18)	12(0.11)	23(0.21)	14(0.14)	17(0.16)
3	56(0.50)	60(0.54)	47(0.48)	56(0.52)	57(0.53)	56(0.52)	47(0.46)	50(0.48)
4	38(0.34)	26(0.23)	35(0.36)	30(0.28)	37(0.35)	26(0.24)	39(0.38)	33(0.32)

(20) 地味な生活をしている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	0(0.00)	1(0.01)	1(0.01)	1(0.01)	2(0.02)	2(0.02)	52(0.50)	1(0.01)
2	3(0.03)	5(0.05)	9(0.09)	2(0.02)	7(0.07)	6(0.06)	42(0.41)	12(0.12)
3	47(0.42)	52(0.47)	46(0.47)	39(0.36)	60(0.56)	48(0.44)	6(0.06)	43(0.41)
4	63(0.56)	53(0.48)	41(0.42)	65(0.61)	38(0.36)	52(0.48)	3(0.03)	48(0.46)

(21) あまりにも生真面目すぎる人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	8(0.07)	9(0.08)	5(0.05)	6(0.06)	2(0.02)	3(0.03)	3(0.03)	5(0.05)
2	35(0.31)	47(0.42)	23(0.24)	23(0.21)	17(0.16)	20(0.19)	16(0.16)	19(0.18)
3	43(0.38)	38(0.34)	37(0.38)	41(0.38)	43(0.40)	49(0.45)	44(0.43)	41(0.39)
4	27(0.24)	17(0.15)	32(0.33)	37(0.35)	45(0.42)	36(0.33)	40(0.39)	39(0.38)

(22) 学歴が高い人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	3(0.03)	1(0.01)	2(0.02)	1(0.01)	14(0.13)	6(0.06)	4(0.04)	3(0.03)
2	17(0.15)	14(0.13)	6(0.06)	10(0.09)	41(0.38)	18(0.17)	12(0.12)	12(0.12)
3	62(0.55)	70(0.63)	46(0.47)	53(0.50)	37(0.35)	55(0.51)	45(0.44)	50(0.48)
4	31(0.27)	26(0.23)	43(0.44)	43(0.40)	15(0.14)	29(0.27)	42(0.41)	39(0.38)

(23) 安定した収入を得ていない人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	10(0.09)	3(0.03)	0(0.00)	4(0.04)	6(0.06)	8(0.07)	3(0.03)	10(0.10)
2	38(0.34)	47(0.42)	15(0.15)	28(0.26)	29(0.27)	41(0.38)	22(0.21)	46(0.44)
3	48(0.42)	52(0.47)	51(0.53)	55(0.51)	54(0.50)	48(0.44)	52(0.50)	33(0.32)
4	17(0.15)	9(0.08)	31(0.32)	20(0.19)	18(0.17)	11(0.10)	26(0.25)	15(0.14)

犯罪および犯罪者に関するイメージの研究（岡田・安藤）

(24) 社会の体制に不満を抱いている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	群欺群	麻薬群	窃盗群
1	18(0.16)	14(0.13)	12(0.12)	13(0.12)	5(0.05)	3(0.03)	6(0.06)	12(0.12)
2	47(0.42)	47(0.42)	40(0.41)	39(0.36)	29(0.27)	44(0.41)	32(0.31)	31(0.30)
3	36(0.32)	41(0.37)	32(0.33)	44(0.41)	52(0.49)	39(0.45)	39(0.38)	46(0.44)
4	12(0.11)	9(0.08)	13(0.13)	11(0.10)	21(0.20)	12(0.11)	26(0.25)	15(0.14)

(25) 交際している人が少ない人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	4(0.04)	3(0.03)	1(0.01)	2(0.02)	3(0.03)	2(0.02)	3(0.03)
2	28(0.25)	35(0.32)	19(0.20)	19(0.18)	17(0.16)	30(0.28)	19(0.18)	18(0.17)
3	54(0.48)	54(0.49)	50(0.52)	60(0.56)	55(0.51)	55(0.51)	54(0.52)	59(0.57)
4	26(0.23)	18(0.16)	25(0.26)	27(0.25)	33(0.31)	20(0.19)	28(0.27)	24(0.23)

(26) いわゆる“オタク”であるような人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	10(0.09)	14(0.13)	10(0.10)	6(0.06)	4(0.04)	9(0.08)	6(0.06)	6(0.06)
2	35(0.31)	42(0.38)	28(0.29)	39(0.36)	11(0.10)	31(0.29)	20(0.19)	26(0.25)
3	45(0.40)	41(0.37)	36(0.37)	46(0.43)	53(0.50)	51(0.47)	52(0.50)	51(0.49)
4	23(0.20)	14(0.13)	23(0.24)	16(0.15)	39(0.36)	17(0.16)	25(0.24)	21(0.20)

(27) すぐかっとなり、心の統制がとれない人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	42(0.37)	52(0.47)	32(0.33)	52(0.49)	8(0.07)	22(0.20)	16(0.16)	15(0.14)
2	51(0.45)	46(0.41)	44(0.45)	40(0.37)	22(0.21)	42(0.39)	52(0.50)	48(0.46)
3	19(0.17)	10(0.09)	17(0.18)	15(0.14)	55(0.51)	37(0.34)	24(0.23)	27(0.26)
4	1(0.01)	3(0.03)	4(0.04)	0(0.00)	22(0.21)	7(0.06)	11(0.11)	14(0.13)

(28) 低い学歴の人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	4(0.04)	0(0.00)	0(0.00)	2(0.02)	0(0.00)	3(0.03)	5(0.05)	1(0.01)
2	13(0.12)	15(0.14)	7(0.07)	12(0.11)	13(0.12)	10(0.09)	13(0.13)	17(0.16)
3	61(0.54)	67(0.60)	54(0.56)	52(0.49)	61(0.57)	67(0.62)	55(0.53)	54(0.52)
4	35(0.31)	29(0.26)	36(0.37)	41(0.38)	33(0.31)	28(0.26)	30(0.29)	32(0.31)

(29) 高い収入を得ている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	1(0.01)	1(0.01)	3(0.03)	19(0.18)	8(0.07)	6(0.06)	3(0.03)
2	10(0.09)	10(0.09)	2(0.02)	10(0.09)	40(0.37)	16(0.15)	21(0.20)	12(0.12)
3	66(0.58)	66(0.59)	47(0.48)	49(0.46)	35(0.33)	49(0.45)	41(0.40)	45(0.43)
4	32(0.28)	34(0.31)	47(0.48)	45(0.42)	13(0.12)	35(0.32)	35(0.34)	44(0.42)

(30) 子供の頃、厳しくしつけられた人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	1(0.01)	4(0.04)	1(0.01)	4(0.04)	0(0.00)	2(0.02)	2(0.02)	6(0.06)
2	15(0.13)	21(0.19)	12(0.12)	14(0.13)	17(0.16)	15(0.14)	15(0.15)	17(0.16)
3	64(0.57)	47(0.42)	39(0.40)	44(0.41)	54(0.50)	51(0.47)	39(0.38)	49(0.47)
4	33(0.29)	39(0.35)	45(0.46)	45(0.42)	36(0.34)	40(0.37)	47(0.46)	32(0.31)

(31) 体格が、がっしりして、力が強そうな人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	0(0.00)	1(0.01)	0(0.00)	2(0.02)	0(0.00)	1(0.01)	1(0.01)	1(0.01)
2	5(0.04)	9(0.08)	2(0.02)	12(0.11)	3(0.03)	4(0.04)	7(0.07)	12(0.12)
3	50(0.44)	52(0.47)	40(0.41)	40(0.37)	55(0.51)	53(0.49)	43(0.42)	37(0.36)
4	58(0.51)	49(0.44)	55(0.57)	53(0.50)	49(0.46)	50(0.46)	52(0.50)	54(0.52)

(32) 犯罪や非行の経験がある人と頻繁に交際している人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	10(0.09)	9(0.08)	2(0.02)	9(0.08)	11(0.10)	16(0.15)	17(0.17)	16(0.15)
2	40(0.35)	56(0.50)	30(0.31)	37(0.35)	31(0.29)	45(0.42)	55(0.53)	49(0.47)
3	43(0.38)	37(0.33)	37(0.38)	39(0.36)	42(0.39)	32(0.30)	21(0.20)	27(0.26)
4	20(0.18)	9(0.08)	28(0.29)	22(0.21)	23(0.21)	15(0.14)	10(0.10)	12(0.12)

(33) 子供の頃、貧しい家庭で育った人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	3(0.03)	2(0.02)	1(0.01)	1(0.01)	1(0.01)	3(0.03)	3(0.03)	2(0.02)
2	18(0.16)	17(0.16)	9(0.09)	12(0.11)	22(0.21)	24(0.22)	14(0.14)	31(0.30)
3	57(0.50)	66(0.59)	49(0.51)	52(0.49)	56(0.52)	61(0.56)	49(0.48)	50(0.48)
4	35(0.31)	26(0.23)	38(0.39)	42(0.39)	28(0.26)	20(0.19)	37(0.36)	21(0.20)

(34) 正直すぎる人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	5(0.04)	4(0.04)	1(0.01)	2(0.02)	2(0.02)	5(0.05)	3(0.03)	4(0.04)
2	9(0.08)	16(0.14)	17(0.18)	16(0.15)	14(0.13)	8(0.07)	5(0.05)	7(0.07)
3	57(0.50)	54(0.49)	33(0.34)	37(0.35)	50(0.47)	44(0.41)	40(0.39)	46(0.44)
4	42(0.37)	37(0.33)	46(0.47)	52(0.49)	41(0.38)	51(0.47)	55(0.53)	47(0.45)

(35) 社会的地位が高くみなされるような職業についている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	4(0.04)	2(0.02)	1(0.01)	1(0.01)	23(0.21)	7(0.06)	3(0.03)	3(0.03)
2	24(0.21)	9(0.08)	6(0.06)	10(0.09)	41(0.38)	18(0.17)	12(0.12)	12(0.12)
3	54(0.48)	66(0.59)	44(0.45)	45(0.42)	44(0.25)	46(0.43)	50(0.49)	46(0.44)
4	31(0.27)	34(0.31)	46(0.47)	51(0.48)	46(0.15)	37(0.34)	38(0.37)	43(0.41)

犯罪および犯罪者に関するイメージの研究（岡田・安藤）

(36) 向上心がない人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	6(0.05)	5(0.05)	2(0.02)	4(0.04)	8(0.07)	5(0.05)	7(0.07)	1(0.01)
2	19(0.17)	13(0.12)	17(0.18)	19(0.18)	17(0.16)	25(0.23)	21(0.20)	19(0.18)
3	53(0.47)	59(0.53)	47(0.48)	48(0.45)	49(0.46)	55(0.51)	44(0.43)	50(0.48)
4	35(0.31)	34(0.31)	31(0.32)	36(0.34)	33(0.31)	23(0.21)	31(0.30)	34(0.33)

(37) 幼い頃、「カギっ子」だった人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	1(0.01)	0(0.00)	1(0.01)	0(0.00)	2(0.02)	0(0.00)	2(0.02)	3(0.03)
2	16(0.14)	19(0.17)	9(0.09)	13(0.12)	6(0.06)	12(0.11)	14(0.14)	12(0.12)
3	51(0.45)	51(0.46)	44(0.45)	42(0.39)	57(0.53)	60(0.56)	40(0.39)	53(0.51)
4	45(0.04)	41(0.37)	43(0.44)	52(0.49)	42(0.39)	36(0.33)	47(0.46)	36(0.35)

(38) 前科のある人が、家族や親戚にいる人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	1(0.01)	1(0.01)	1(0.01)	0(0.00)	2(0.02)	1(0.01)	4(0.04)	3(0.03)
2	9(0.08)	13(0.12)	8(0.08)	10(0.09)	14(0.13)	18(0.17)	13(0.13)	14(0.13)
3	52(0.46)	58(0.52)	45(0.46)	45(0.42)	57(0.53)	53(0.49)	47(0.46)	47(0.45)
4	51(0.45)	39(0.35)	43(0.44)	52(0.49)	34(0.32)	36(0.33)	39(0.38)	40(0.38)

(39) 安定した収入を得ている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	0(0.00)	1(0.01)	1(0.01)	2(0.02)	4(0.04)	0(0.00)	2(0.02)	1(0.01)
2	6(0.05)	2(0.02)	1(0.01)	2(0.02)	17(0.16)	3(0.03)	5(0.05)	7(0.07)
3	53(0.47)	50(0.45)	45(0.46)	40(0.37)	55(0.51)	57(0.53)	45(0.44)	40(0.38)
4	54(0.48)	58(0.52)	50(0.52)	63(0.59)	31(0.29)	48(0.44)	51(0.50)	56(0.54)

(40) 派手な生活をしている人

	犯罪群	殺人群	放火群	暴行群	汚職群	詐欺群	麻薬群	窃盗群
1	7(0.06)	1(0.01)	0(0.00)	6(0.06)	20(0.19)	12(0.11)	9(0.09)	3(0.03)
2	25(0.22)	24(0.22)	5(0.05)	18(0.17)	35(0.33)	34(0.31)	33(0.32)	22(0.21)
3	56(0.05)	60(0.54)	50(0.52)	50(0.47)	33(0.31)	45(0.42)	33(0.32)	47(0.45)
4	25(0.22)	26(0.23)	42(0.43)	33(0.31)	19(0.18)	17(0.16)	28(0.27)	32(0.31)